

白ベタのデータ制作上の注意点

※白ベタはK100%で制作し、白ベタレイヤーに配置ください。

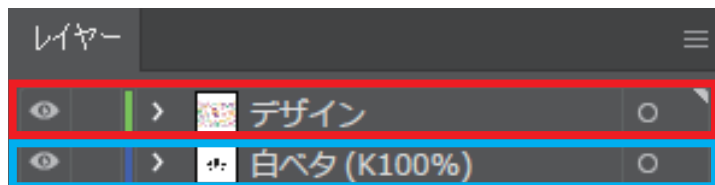
（白ベタ印刷した部分は商品素材の色みや光沢が失われます）

※ぼかし・グラデーションは使用できません。

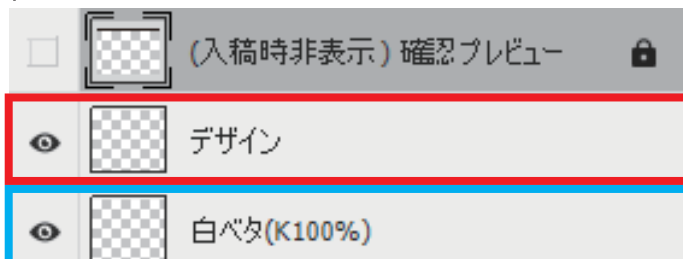
※白ベタのデータはマスクを使用しないでください。

※デザイン上部分的に抜きをしたい場合、黒ベタの上にホワイトのオブジェクトでの抜き表現をしないでください。

aiメニュー



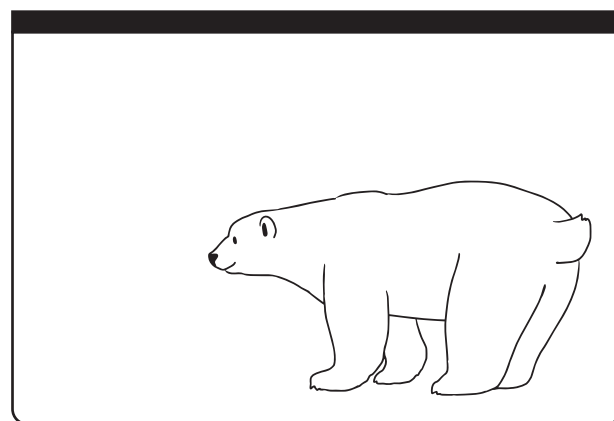
psdメニュー



デザインレイヤー

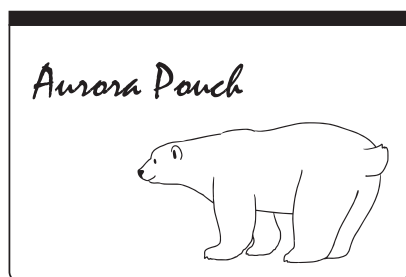


白ベタ(K100%)レイヤー



▲これらのデータを、印刷する際の見本としてスクリーンショットまたは画像（JPEG等）を入稿フォルダに同梱してください。▲

入稿フォルダ

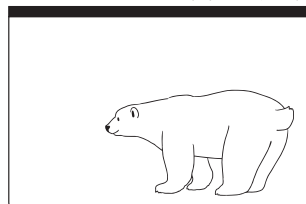


aiデータ
または
psdデータ

デザイン見本



白ベタ見本

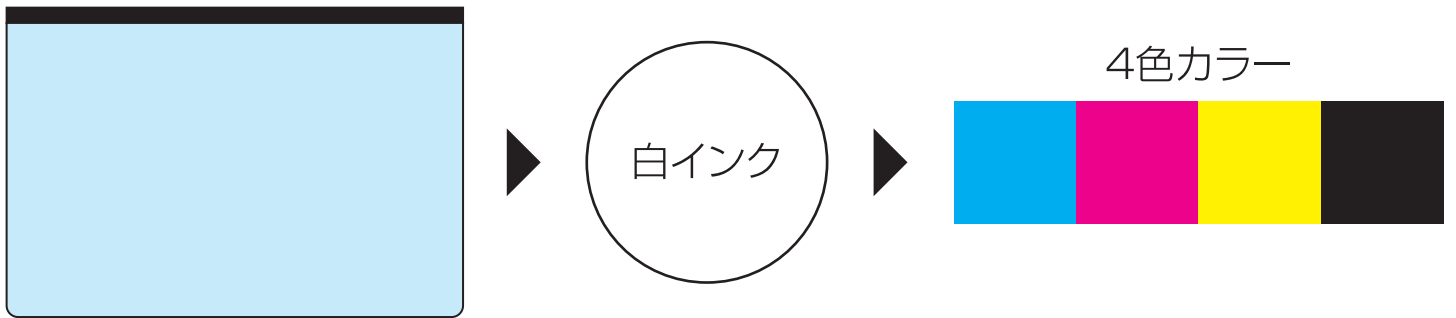


印刷見本としてスクリーンショットまたは画像（JPEG等）

完成



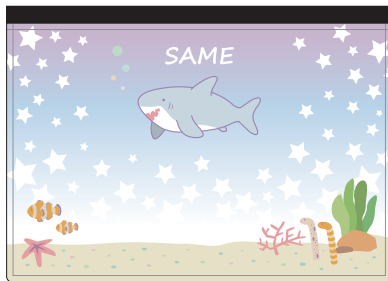
白ベタについて



透明なものや金属等、特別な素材に対して通常の4色カラーのみで印刷しますと、淡い色は素材に馴染んだように印刷されます。

白ベタを使用することによって、素材に影響されない印刷をすることができます。

白ベタ無しで淡色をご使用の場合、素材に馴染んだ色になります



角度や光によって
見え方が変わります



白ベタを使うことで素材に影響されない印刷ができます



フルカラーのデータに対して白ベタのデータを内2～3pxほど削ると
印刷時のズレが目立たず綺麗に仕上がります。